

2013年9月10日

**ヘンケルジャパン、材料と技術の複合展「N+(エヌプラス)2013」出展**  
 ～瞬間接着剤とプリコーティング型ねじゆるみ止め接着剤を中心に展示・デモンストレーション～

ドイツの化学・消費財メーカー ヘンケルの日本法人ヘンケルジャパン株式会社(本社:東京都品川区 社長:玉置 眞)のジェネラルインダストリー事業本部は、2013年9月25日(水)から開催される「N+(エヌプラス)2013」JOINTEC 接着・接合技術展”に出展いたします。各種高機能瞬間接着剤や塗り忘れを防ぐプリコーティング型ねじゆるみ止め接着剤などを中心に展示、デモンストレーションを実施するほか、接着に関するご相談にも対応いたします。世界のあらゆるマーケットで展開している接着剤メーカーとして、様々な接着剤を取り揃え、お客様のご要望に沿った最適なソリューションを提案いたします。

**<展示会概要>**

名称:「N+(エヌプラス)2013」～新たな価値をプラスする材料と技術の複合展～  
 会期:2013年9月25日(水)～27日(金) 10:00～17:00  
 会場:東京ビッグサイト 東ホール  
 主催:(一社)プラスチック工業技術研究会



「Loctite3092」  
 最大 5mm の隙間を充填できる瞬間接着剤

**<ヘンケルジャパン出展概要>**

小間番号:2G-08 (東2ホール)

展示内容:

- 1)瞬間接着剤(超高速硬化タイプ、低臭・低白化タイプ、難接着タイプ、隙間充填タイプなど)
- 2)ねじゆるみ止め接着剤(プリコーティングタイプなど)
- 3)簡易塗布装置 ほか



※「N+(エヌプラス)2013」は、製品開発における「課題解決」をキーコンセプトとした展示会です。プラスチック、軽金属、複合材料などの素材に加え、耐熱・放熱、接着・接合、軽量化・高強度化などのソリューションをテーマにした7つの展示会が集まる複合展です。ヘンケルジャパンは接着・接合の展示会「JOINTEC」に出展します。

**ヘンケルについて**

ヘンケルはブランドとテクノロジーのグローバルリーダーとして、ランドリー&ホームケア、ビューティーケア、アドヒーズブテクノロジーズ(接着技術)の3つの分野で事業展開をしています。ヘンケルは1876年の創立以来、コンシューマービジネスおよび産業分野において、Persil(パーシル)、Schwarzkopf(シュワルツコフ)、Loctite(ロックタイト)などに代表される有名なブランドの数々と共に、グローバルにおけるマーケットリーダーとしての地位を維持しています。ヘンケルの従業員数は約47,000人であり、2012年度の売上高は165億1千万ユーロ、調整後の営業利益は23億3千5百万ユーロを計上しました。ヘンケルの優先株はドイツ株式指数DAXのリストに入っております。

－本件に関するお問合せ先－  
 ヘンケルジャパン株式会社 接着技術事業部門  
 マーケティング部 担当:小林由紀  
 TEL:045-758-1869 e-mail:yuki.kobayashi@jp.henkel.com